

社会福祉問題学習会

木下武徳先生・アメリカ留学からの帰国報告

アメリカの社会福祉から 日本が学ぶこと

日時：2011年6月16日(木)午後6時半から

会場：札幌エルプラザ大研修室

会費：会員・社保協・学生は無料 一般200円

(札幌市北区北8条西3丁目・地下鉄南北線札幌駅下車・北口徒歩5分)

講師 木下武徳先生

北星学園大学社会福祉学部福祉計画学科准教授

2010年の4月から2011年3月までの1年間、カリフォルニア大学ロサンゼルス校 (University of California, Los Angeles : UCLA) の社会福祉学部 (Department of Social Welfare) にて研究する機会を得ました。

社会福祉の研究者はヨーロッパに行く人が多いですが、日本の政策に大きな影響を与えている行財政の研究者や国家公務員 (官僚) の多くはアメリカに研究に行っており、アメリカの考え方がやはり日本の政策に大きな影響を与えていることが分かってきました。こうして、アメリカ社会福祉の研究をすることにしました (「笑顔でくらしたい」誌6月号「アメリカ社会と福祉・シリーズ1」から抜粋)。



北海道地域・自治体問題研究所・医療・福祉部会
北海道社会保障推進協議会

(連絡先: 北海道社保協札幌市北区北14条西3丁目)

電話 011(758)2648 FAX 011(758)4666

Email: shahokyo@dominiren.gr.jp